

部局名	生涯学習部	所属名	図書館	所属長名	多田 雅子	電話	482-3240
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4160	事務事業名称	緑が丘図書館蔵書管理事業				短縮コード	経常	臨時	4160		
予算区分	会計	01	一般会計	款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	02	緊急雇用対策費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	図書館法・八千代市立図書館設置条例・八千代市立図書館管理運営規則・八千代市図書館協議会運営規則・千葉県緊急雇用創出事業臨時特例基金条例・千葉県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金交付要綱								

事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

緑が丘図書館では、平成16年4月の開館時より、I Cタグを参考図書やCDに添付し、出入りに設置したゲート、ブックディテクションにより図書館資料の不正持ち出しの防止に努めてきた。平成21年度より、県の補助金を活用し雑誌を除く全資料にI Cタグを添付することで蔵書管理を行う。この事業は、千葉県緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、失業者に対する短期の雇用・就業機会の創出・提供を図るために実施している事業である。

事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測	総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	02	人間尊重都市をめざして	
I Cタグの機能が拡がり、不正持ち出し防止のほか、将来的には自動貸出機の導入により利用者サービスの向上や蔵書点検の作業量を軽減できる。		大項目 (節)	02	生涯学習	
		中項目	02	社会教育	
		小項目 (施策)	02	社会教育施設の整備	
		細項目	01	公民館・図書館の整備	
		実施計画の計画事業			
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	平成22年4月 ~ 平成23年3月	計画事業費	千円

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	・市内在住 (近隣地域含む) ・在勤者・図書館職員
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成21年度に実際に行ったこと: 緑が丘図書館の全蔵書にI Cチップを添付し、データー入力した。 ※平成22年度に計画していること: 緑が丘図書館の全蔵書にI Cチップを添付し、データー入力する。
意図 (何を狙っているのか)	蔵書を適切に管理する。
ねらい (上位施策の意図)	入力対象外

区分	指標	内容	単位	20年度	21年度		22年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	常住人口	人		187,857	188,381	196,000
	指標2	事業に従事する人数	人		19	19	12
	指標3						
活動指標	指標1	緑が丘図書館登録者数	人		17,000	17,394	18,250
	指標2	緑が丘図書館蔵書冊数	冊		124,000	124,885	133,000
	指標3	新規雇用の失業者	人		17	17	11
成果指標	指標1	緑が丘図書館登録率	%		9	9.2	9.3
	指標2	雇用の創出 (事業に従事する人数/新規雇用の失業者)	%		89.5	89.5	91.7
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	4160	事務事業名称	緑が丘図書館蔵書管理事業			所属名	図書館
	単位	20年度		21年度		22年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円		19,420	18,900	19,420
		地方債	千円				
		一般財源	千円				
		その他	千円				
主な事業費の内訳				・委託料19,420千円	・緑が丘図書館蔵書管理委託 18,900千円	・委託料19,420千円	
人件費(B)		千円	0	4,369.7	4,369.7	4,369.7	
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	23,789.7	23,269.7	23,789.7	

3. 事務事業の評価(S E E)

評価 類型	評価事項	評価区分	理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	緑が丘図書館蔵書管理事業の一環として、千葉県緊急雇用創出事業を活用し、全蔵書にICチップの添付やデータ入力を行うことが出来た。				
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある					
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
目的 妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	平成22年度までの2ヶ年継続事業として、緑が丘図書館蔵書68,500冊にICチップを添付し、データを入力することができた。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
目的 妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	行政が主体的に取り込む短期的な事業であるため、民営化はなじまない。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
目的 妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	現状の「対象」・「意図」で結果に結びついている。				
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	緑が丘図書館蔵書管理事業は、千葉県緊急雇用創出事業として平成22年度の2ヶ年事業として完了する為。				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある					
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある					
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない					
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用					
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し					
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	2		実施主体 (所管部署)				
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し							
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法							
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある						
	<input type="checkbox"/> ない						

コード	4160	事務事業名称	緑が丘図書館蔵書管理事業			所属名	図書館																					
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他		平成22年度まで、引き続き緊急雇用対策事業として、失業者に対する短期の雇用機会の創出に努める。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																									
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	緑が丘図書館の蔵書13,000冊にICタグを添付することにより、図書の貸出しや蔵書管理の業務の効率化が図れる。		
		経費																										
		削減	不変	増加																								
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
蔵書を適切に管理することで、利用者の利便性の向上につながる。	

所属長コメント	緑が丘図書館の全蔵書にICタグを添付することで、蔵書の適切な管理を行うことができ、将来ICタグの機能をいかした自動貸出機等の新たなサービスも可能となった。		
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。	